

灸道湖

CONTENTS

新年度のご挨拶	2
教育研修部コラム	
“「ちゃんとする」を再考する”	3～4
人事異動	4
転入者挨拶	5
「感染管理認定看護師を取得して」	6
新人紹介	6
地域医療連携室だより第 57 号	7
外来診療表	8



令和7年度新採用者と桜の木の下で



新年度のご挨拶

院長 古和 久典

少しの肌寒さを感じながら桜の開花と共に今年も新年度を迎えました。新たに松江医療センターの職員となった方々が着任し、各部署でご活躍されることを期待しています。

当院は、一般診療としての呼吸器疾患に加え、政策医療として重症心身障がい児（者）、筋ジストロフィー、神経難病の診療を担っております。感染症法上の位置づけが第5類に移行した現在においても、COVID-19感染症は依然として流行を繰り返しており、当院におきましても年度末に院内クラスターの発生を経験しました。こうした現実を職員一人ひとりが理解し、引き続き感染対策を含めた対応をしていく必要があると考えています。

ここからは、この1年間の当院の主な取り組みについてご紹介いたします。

2023年10月より、神経・筋難病の10疾患（※）を対象としたロボットスーツ（HAL[®] 医療用下肢タイプ）を用いたリハビリテーションを導入し、順調に運用が進んでいます。当初はMサイズのみで、一部の患者さんへは対応できない状況でしたが、2025年1月からはSサイズも導入され、ほとんどの方にご利用いただけるようになりました。HAL[®] 医療用下肢タイプを用いた治療は山陰地方では当院のみが実施しており、今後も希望される適応患者さんに届けられるよう、さらなる努力を重ねてまいります。ご相談ご紹介もお待ちしております。

2024年4月に立ち上げた訪問看護室は、2年目を迎えました。難病診療分野別拠点病院（神経）として、当院の重要な役割の一つは、患者さんが住み慣れた地域で安心して過ごせるよう支援することです。日常生活動作や服薬上の留意点、治療に用いるデバイスや人工呼吸器、必要な医療処置に関する指導や情報提供を通じて、病院から在宅へのスムーズな橋渡し役を担っています。

2023年12月20日には、全く新しいタイプのアルツハイマー病治療薬であるレカヌマブ（レケンビ[®]）が、2024年11月26日にはドナネマブ（ケサンラ[®]）が相次いで発売されました。いずれも「アルツハイマー病による軽度認知障害および軽度の認知症」の患者さんに限定された治療薬であり、診断には複数の検査が必須であるとともに、点滴治療のために定期的な通院（レケンビ[®]は原則2週ごと、ケサンラ[®]は4週ごと）が必要です。また、治療には患者さんご家族双方の理解と協力が不可欠です。当院では、松江市医師会の先生方との連携体制を構築し、松江圏域における検査・治療体制を整備し、すでに複数の方が治療を受けてれています。

昨年度末からの新たな取り組みとして、口腔や摂食嚥下の管理体制強化、栄養状態の客観的評価を試行的に始めています。昨今、“オーラルフレイル”という言葉をよく耳にするようになりました。“オーラルフレイル”とは、口に関するささいな衰えを放置したり、適切な対応を行わないままにしたりすることで、口の機能低下、食べる機能の障害、さらには心身の機能低下まで繋がる負の連鎖が生じてしまうことに対して警鐘を鳴らした概念です（Let's 8020ホームページより引用）。入院中であっても“オーラルフレイル”対策をすることによって、より健康な状態に戻っていただく一助になると考えており、新年度からは本格的に進めていく予定です。

松江医療センターは、これからも地域の皆さまのニーズに応える医療を提供し、安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。引き続き、皆さまの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げ、新年度のご挨拶とさせていただきます。

（※）脊髄性筋萎縮症，球脊髄性筋萎縮症，筋萎縮性側索硬化症，シャルコー・マリー・トゥース病，遠位型ミオパチー，封入体筋炎，先天性ミオパチー，筋ジストロフィー，HTLV-1関連脊髄症，遺伝性痙攣性対麻痺

"「ちゃんとする」を再考する"

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹



さて、4月。2025（令和7年度）の幕開けです。入職された皆さん、おめでとうございます。松江医療センターによろこそ！本年度も教育研修部をどうぞよろしく願いいたします！

今年1月に日本内科学会主催の第52回内科学の展望で「呼吸不全の現状と未来予想図」というタイトルで呼吸不全の最新の治療法や将来の展望について講演してきました。呼吸不全の治療では人工呼吸器やハイフローセラピーといったデバイスが欠かせません。今後はAIの活用も本格化し、診療のあり方が変わるでしょう。科学技術の進歩をどう受け止め、活かしていくか—講演準備を進めながら、思いを強くしたこと。これから「呼吸管理をちゃんとしていきたい」と。待てよ、「ちゃんとする」ってそもそもどういうこと？そこから始まった「ちゃんとする」ことについてのグルグル思索を記します。お付き合いください。

「ちゃんとしなさい！」

幼い頃、母親からよく叱られました。保育園脱走未遂などスーパーイケズだった私。言われるたびに、ちゃんとせないかなあ、と子供ながらに一応その都度反省したものです。一見、“ちゃんとした”フレーズのような、確かにこの一言で行間を読んで次の行動改善につながることもあったのですが、今思えば、かなり抽象的です。「ちゃんとする」は文脈で変わります。「ちゃんと」を発する側とそれを受け取る側の関係性や環境によっても変わります。発した「ちゃんと」は抽象であるのにも拘らず、結果としての具体が潜在的に期待されています。でも受け取る側（現場）が求めているのは抽象ではなく具体であったりするし、またその抽象と具体をうまく橋渡しできないことが往々にしてあるのです。「ちゃんとする」が軌道に乗っているときは抽象→具体がうまくいっており、発する側と受け取る側のコミュニケーションがうまくいっているのです。

少しわかりにくい話になってしまいました。具体化してみましょう。当時の母親が言った「ちゃんとしなさい」、というフレーズには、ルールを守りなさい、約束を守りなさい、言われたことを理解して実行に移しなさい、もっと考えなさい、素直になりなさい…などなど様々な意味が包含されていたのでしょう。子供の私は、「ちゃんとする」という言葉に含まれた包括的な意味はわからなかった。その時叱られたトリガーとなった事象（イタズラその1）をひとまず繰り返さない、と具体的に解釈し、イタズラその1を控えるようになります。しかしながらすぐにイタズラその2を行ったところ、再度、

「ちゃんとしなさい！」

が飛んでくるわけです。こうなると、さすがにイタズラその3をできない破壊力を持つようになりますので、イタズラ全般について行わないことになります。そう、ここでやっと抽象化ができた、ということになります。こうして子供は具体から抽象を学びますが、オトナの世界では抽象を具体に落とし込む必要があります。注意すべきは「ちゃんと」を発する側が結果を求めるがために、あまりに具体的なもののばかり発し続けると、受け取る側の成長は阻まれるし、場合によっては過剰介入、となるわけなのです。このバランスは非常に難しい。

結局のところ「ちゃんとする」を発する側の責任はかなり大きいということになります。大きな「ちゃんと」の中くらいの「ちゃんと」にしてさらに場合に応じてそれを小さな「ちゃんと」（こうなると抽象→具体に変容しています）が見えるようにすることが重要だと考えます。そう、「ちゃんとする」を発するには結局ビジョンがないといけない、受け手側に新しい景色を見せられるようにしておかなければならないということになります。そして、実際に「ちゃんと」を具体化するべき実働部隊も待つだけではいけません。抽

象より具体を求めているわけですから、そこには歩み寄りというものも必要。コミュニケーションです。母親も言っぱなしではありませんでした。イケズの自分が分からなければ何が分からないのかをとことん尋ね、言い聞かせてくれました。自分も怒りの冷めた母親との対話の中で分からないことは質問していました。それでお互いの着地点が見出せたわけです。このコミュニケーションが抽象と具体を行ったり来たりすることになり、自分の中で「ちゃんとする」ことの理解が進んだのだと思います。

医療現場での「ちゃんとする」とはどういうことなのか？ シンプルな答えは“文脈や環境で変わる”となるでしょう。個別性が高いからです。でも普遍的「ちゃんとする」は存在します。例えば、医療人としての「ちゃんとする」は、患者さんとコミュニケーション

を図りながら治療方針の決定過程を共有し、患者さんの安全を第一に考え、エビデンスに基づいた診療を行い、アウトカムを達成するために他職種との連携を怠らないこと、でしょうか。こうした「ちゃんとする」を次の世代にこれまでのスピリッツ的なものを含めて伝えていくこと。医療現場での教育の真髄であり、当院の教育研修部の使命と考えています。

ということで、新しい年度の最初。
今回は「ちゃんとする」ことをもう一度ちゃんと考えてみました。
教育研修部は皆さんの「ちゃんとする」を応援していきます。

参考図書：細谷功「具体と抽象」トレーニング
PHPビジネス新書

人事異動

発令月日	事 項	職 名	氏 名	備 考
3月31日	定年退職	副臨床検査技師長	永 原 圭 子	再雇用へ
3月31日	定年退職	看護師長	布 施 道 代	再雇用へ
3月31日	定年退職	看護師長	水 谷 ふ み 江	再雇用へ
3月31日	退 職	主任栄養士	生 田 里 奈	
3月31日	退 職	看護師長	齋 藤 ま い	
3月31日	退 職	副看護師長	地 田 睦 美	
3月31日	退 職	庶務班長	竹 久 啓 一	
4月1日	転 出	薬剤部長	國 原 将 洋	東広島医療センターへ
4月1日	転 出	診療放射線技師長	田 中 大 吾	関門医療センターへ
4月1日	転 出	病理主任	小 早 川 奨	四国こどもとおとなの医療センターへ
4月1日	転 出	理学療法主任	森 岡 真 一	山口宇部医療センターへ
4月1日	転 出	副看護師長	佐 々 木 愛 美	鳥取医療センターへ
4月1日	転 出	経営企画室長	住 原 広 政	呉医療センターへ
4月1日	転 出	専門職	後 口 征 司	高知病院へ
4月1日	転 出	経理係長	阿 武 禎 人	呉医療センターへ
4月1日	転 入	薬剤部長	谷 口 仁 司	大島青松園から
4月1日	転 入	診療放射線技師長	楠 貴 宏	岩国医療センターから
4月1日	転 入	副臨床検査技師長	原 田 美 恵 子	浜田医療センターから
4月1日	転 入	理学療法主任	谷 内 涼 馬	広島西医療センターから
4月1日	転 入	看護師長	若 井 紗 彩 華	浜田医療センターから
4月1日	転 入	看護師長	永 瀬 美 沙	米子医療センターから
4月1日	転 入	庶務班長	岩 永 征 志	岡山医療センターから
4月1日	転 入	専門職	林 洋 之	浜田医療センターから
4月1日	転 入	経理係長	宗 内 佑 樹	呉医療センターから
4月1日	転 入	庶務係長	神 野 直 也	鳥取医療センターから

転入者挨拶

たにぐち ひとし

薬剤部 谷口 仁司

大島青松園より異動してまいりました。山陰での勤務は、初任地であった米子医療センター以来で30数年ぶりとなります。久々の単身生活に戸惑いながらも、職場においては安心・安全な薬物医療を提供し、チーム医療に貢献できるよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



くすのき たかひろ

診療放射線技師長 楠 貴宏



岩国医療センターから放射線技師長昇任で参りました。松江医療センターは初めての勤務地であり、大変緊張しております。最初にご迷惑をお掛けするかもしれませんが、出来るだけ早く慣れ、また、いままでの経験を活かし、皆様のお役に立てるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

ながせ み さ

看護師長 永瀬 美沙

米子医療センターから看護師長昇任で参りました。今まで急性期病院でがん看護に携わってきました。患者さん家族に関心を持ち人と人として向き合い、思いに寄り添う看護を大切にしています。未熟な部分も多々あると思いますが貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



わかい さ や か

看護師長 若井 紗彩華



浜田医療センターより看護師長昇任で参りました若井と申します。
これまでは、助産師として産婦人科中心の急性期混合病棟で勤務しておりました。
分からないことも多く皆さんにご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯勤めさせて頂きたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

いわなが まさし

庶務班長 岩永 征志

岡山医療センターから異動して参りました。松江医療センターは以前にも勤務させていただいており、2年ぶりの勤務となります。久しぶりの松江医療センター勤務で、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでも貢献できるように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



はやし ひろゆき

専門職 林 洋之



浜田医療センターから異動で参りました、林と申します。同じ県内の施設からの異動ですが、病院の機能や地域における役割などは大きく異なると承知しています。1日でも早くみなさんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

「感染管理認定看護師を取得して」

4 階東病棟 副看護師長 小林 将太



私は、2023年4月～2024年3月まで島根県立大学出雲キャンパスにて、感染管理認定看護師の養成課程を受講しました。2024年10月に認定審査を受け、2024年12月に無事に合格通知を受け取り感染管理認定看護師として歩みははじめました。私が認定看護師を目指した理由は、元々感染対策、感染管理が苦手だったことが一つのきっかけになりました。看護師をはじめて間もない時には、当時の感染リンクナースから再三指導を受けていたのを今も覚えています。苦手である感染管理を学ぶことで、自分を乗り越えたかったという点で学びに行くことを決心しました。

看護師として勤務していた中で、感染対策はとても重要だと認識してはいたものの、実際にどのように対応すればよいのか、何が適切な対応なのか十分に理解できていない自分がいました。そのような時に、新型コロナウイルスをはじめとする世界的な感染症の拡大を目の当たりにしたことで、感染管理の重要性を今まで以上に痛感しました。特に、新型コロナウイルス感染症病棟に配置され、コロナ禍の場面では、患者さんの安全、職員の安全を守るために適切な感染対策を徹底する必要性がありました。当時、感染経路もあまりわかっていない未知の感染症である新型コロナウイルスの対応に、多くの時間を費やすとともに、頭を悩ませる日々が続きました。この経験を通じて、感染管理に対する正しい知識と技術を深め、より専門的に関わることができるようになりたいという思いが強くなりました。

感染管理認定看護師の資格を取得したことで、より専門的な知識を習得し、職場での感染管理の質を高めることに注力していきたいと考えています。また、感染対策の指導を行う立場として、看護師や他職種のスタッフと連携し、患者さんの安全を守るために積極的に取り組んでいきたいと考えています。

今後は、感染管理の重要性をもっと多くの人に伝え、病院全体での感染対策の強化に貢献していきたいと思っています。これからも日々学び、成長し続けることを誓い、患者さんとスタッフの安全を最優先に、活動していきたいと考えています。



1 階病棟 看護師 田村 まい



春から看護師として働き、一年が経ちました。私が所属する1階病棟では、神経筋難病の患者さんが多く入院されており、長期的に入院生活を送られています。

看護師として働き始めた当初は、コミュニケーションを取ることが難しく、患者さんが伝えたいと思っていることを理解することが困難で、不安な面もありました。しかし、日々のケアや会話を通して患者さんと関わる時間が増えていくことで、話されている内容がわかるようになりました。話されている内容が私に伝わることで患者さんの安心にも繋がり、積極的にコミュニケーションをとることで患者さんから「ありがとう」と言われた時はとても嬉しかったです。

また、この一年慣れない業務に対して心配になることも多かったですが、プリセプターやアソシエートナースを始めとした先輩看護師方から丁寧にサポートしていただき、乗り越えていくことができました。少しずつ一人できるようになった看護技術も増え、自信を持って業務に取り組むことができたこと、夜勤も始まり一人でチーム全体の患者さんをみていかなければいけないという責任感を持って行動していることに成長を感じています。

まだまだ未熟なところもありますが、患者さんとの日々の関わりを大切に、より良い看護を提供できるように学び続けていきます。

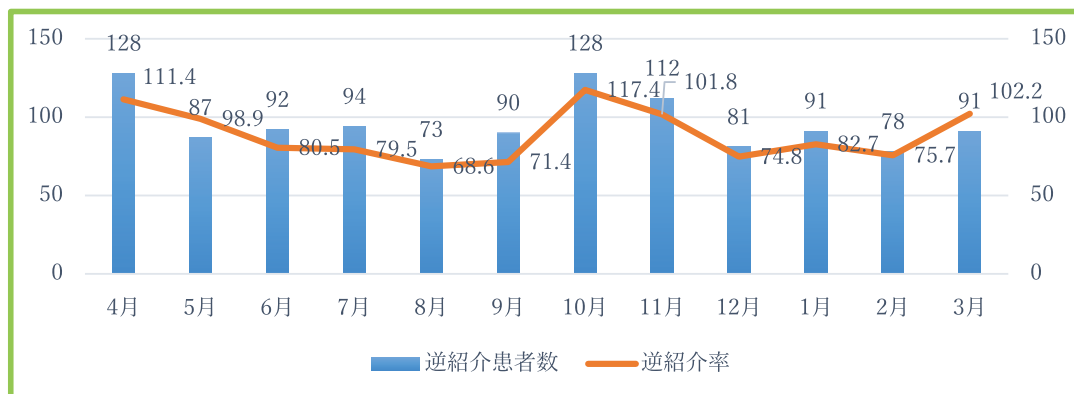
地域医療連携室だより 第 57 号



1. 令和 6 年度 紹介患者数・紹介率



令和 6 年度 逆紹介患者数・逆紹介率



2. 退院支援データ

令和 6 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
退院支援患者 (人)		150	179	199	190	214	77	183	175	161	188	187	76
退 院 先	在宅 (人)	74	65	80	72	80	65	76	82	86	93	63	61
	在宅復帰率 (%)	84.1	81.3	87.0	85.7	83.3	84.4	77.6	87.2	90.5	89.4	77.8	80.3
	施設 (人)	4	2	1	3	2	3	7	2	1	0	3	2
	病院 (人)	2	5	3	1	2	2	3	1	1	8	7	3

外 来 診 療 表

お気軽にご相談下さい

令和7年4月1日現在

診療科		曜日					専 門 領 域	
呼吸器内科		岩 本(初)	坪 内(初)	木 村(初)	門 脇(初)	池 田(初)	【呼吸器内科】 池田 敏和 小林賀奈子 木村 雅広 門脇 徹 岩本 信一 坪内 佑介	呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般
		坪 内	小 林	岩 本		木 村		
			門 脇	池 田		小 林		
呼吸器外科		目 次		目 次		目 次	【呼吸器外科】 目次 裕之	呼吸器外科・一般外科
脳神経内科 (予約優先)		中 島 (完全予約制)	古 和	深 田	足 立	(交替制)		
		來 海	下 山		中 野 細 田			
循環器内科						生 馬	【脳神経内科】 中島 健二 古和 久典 足立 芳樹 下山 良二 深田 育代 細田 義人 來海 壮志 中野 俊也	【名誉院長】脳神経内科 (完全予約制) 脳神経内科 脳神経内科 脳神経内科・リハビリテーション 脳神経内科 脳神経内科 脳神経内科
消化器内科		法 正						
小児科	発 達 専門外来	久保田 (初診) (午後のみ) (予約制)	久保田 (午前のみ) (予約制)		久保田 (午前のみ) 前 垣 (第2木曜午前のみ) (予約制)			
	予防接種		(予約制)					
麻酔科	腰痛外来			西 村 (予約制)			【循環器内科】 生馬 勲	循環器一般
特 殊	睡眠時無 呼吸外来				呼吸器内科 担当医(予約制)		【小児科】 久保田智香 前垣 義弘	重症心身障害・小児神経・摂食機能障害 発達障害
	息切れ 外来		池 田 (予約制)					
	喘息 アレルギー外来					池 田 (予約制)	【麻酔科】 西村友紀子	麻酔科領域
外 来	咳嗽外来					池 田 (予約制)		
	禁煙外来				呼吸器内科 担当医(予約制)		【消化器内科】 法正 恵子	消化器内科領域
	アスベスト 外来		(予約制)	(予約制)	(予約制)			
来	もの忘れ外来			深 田 (予約制)				
	ボツリヌス 療法外来	(予約制)						
その他	セカンド オピニオン外来	(予約制)	(予約制)	(予約制)	(予約制)	(予約制)		

Matsue Medical Center

診療時間 8:30~17:15
受付時間 8:30~11:30
自動再来受付 8:00~11:30

独立行政法人
国立病院機構
松江医療センター
呼吸器病センター
〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号
電話 (0852) 21-6131(代)
地域医療連携室直通電話 (0852) 24-7671
地域医療連携室 F A X (0852) 24-7661

診療時間 8:30～17:15 受付時間 8:30～11:30
自動再来受付 8:00～11:30

独立行政法人 国立病院機構 松江医療センター
呼吸器病センター

〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号
電話 (0852) 21-6131(代)
地域医療連携室直通電話 (0852) 24-7671
地域医療連携室 F A X (0852) 24-7661



特 殊 外 来	睡 眠 時 無 呼 吸 外 来	診 療 日：毎週木曜日 14：00～16：00 (要予約) 内容と特色：いびき、睡眠時無呼吸症候群の診断治療を行います。
	息 切 れ 外 来	診 療 日：毎週火曜日 13：00～15：00 (要予約) 内容と特色：息切れの診断と治療を行います。
	喘 息 アレルギー外来	診 療 日：毎週金曜日 9：00～12：00 (要予約) 内容と特色：成人気管支喘息、花粉症。個人個人に合わせた予防法、日常生活指導から最新の治療まで。
	慢 性 咳 嗽 外 来	診 療 日：毎週金曜日 9：00～12：00 (要予約) 内容と特色：3週間以上長引く咳(せき)や喉の異常感でお悩みの方。
	禁 煙 外 来	診 療 日：毎週木曜日 9：00～9：30 (要予約) 内容と特色：禁煙を希望される方の検査、診断と相談に応じます。
	アスベスト外来	診 療 日：毎週火・水・木曜日 8：30～11：00 (要予約) 内容と特色：石綿(アスベスト)曝露による肺障害を発見するための検査と診断を行います。
	もの忘れ外来	診 療 日：毎週水曜日 9：00～12：00 (要予約) 内容と特色：もの忘れの診断と治療を行います。
	ボツリヌス 療法外来	診 療 日：毎週月曜日 9：00～12：00 (要予約) 内容と特色：痙攣(筋肉のつばり)に対して、筋肉の緊張をやわらげる薬剤(ボツリヌス毒素)を注射して痙攣を軽減させる治療を行います。
	小児科発達 専門外来	診 療 日：毎週月曜日 13：00～15：00 (初診のみ)、毎週火・木曜日 9：00～12：00 (要予約) 内容と特色：ことばや運動の発達の遅れ、低身長などの発育の異常、ひきつけなどの疾患に対する診断・治療療育相談を行っています。投薬、理学療法など通常治療のほかダイケアでの遊戯療法も行っています。
外 来	腰 痛 外 来	診 療 日：毎週水曜日 9：00～12：00 (要予約) 内容と特色：主にぎっくり腰などの痛みの治療を行っています。薬物療法や神経ブロックなどで痛みの緩和を目指します。
	セカンド オピニオン外来	診 療 日：(完全予約制) 紹介状が必要です。 内容と特色：呼吸器内科・呼吸器外科・脳神経内科・小児科(筋ジス)の専門医(医長)が担当いたします。
肺 がん 検 診		診 療 日：毎週月～金曜日 11：00～11：30 (要予約) 内容と特色：ヘリカルCTを使用し、小さな肺がんも発見できます。料金5,500円